

施策：	11	障害者福祉の充実	財務コード	01030105-24-00
基本事業：	05	療育サービスの充実	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	児童発達支援及び放課後等デイサービスの利用者数 早期療育相談事業利用登録者数 複数の部署で連携して支援を行っている児童の数		担当課	子育て支援課
			担当係	母子児童担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成16年度 ~		新規・継続	継続	会計区分			実施計画	
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
身体障害又は知的障害に不安を持つ児童及びその保護者			< 事業概要 > 臨床心理士等による療育相談や療育指導、関係機関への連絡調整、在宅障害児等及びその保護者への情報提供を行う。 ・日時：平日 午前8時30分～午後5時 ・場所：筑紫野市役所内「こども療育相談室」 ・料金：無料 相談者は、初回に限り申込書を提出し、承認を受ける必要有り						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
身体障害や知的障害、また発達障害を早期に発見し、関係機関と連携しながら必要な指導や環境調整等を図ることにより、障害の軽減や生活のしづらさの改善を図る。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
療育相談を受けた人数（新規）		人	119	56	100	80			100
延べ相談件数		件	2,960	1,030	1,000	1,200			1,000
5. コスト									
事業費		計	千円	7,553	7,534	10,062	11,222		
		国	千円	2,630	2,095	2,595	2,717		
		県	千円	1,315	1,047	1,297	1,358		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
		一般	千円	3,608	4,392	6,170	7,147		
正職員人工数		人工	0.4	0.4	0.7				
正職員人件費		千円	3,198	3,236	5,646				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	10,751	10,770	15,708	11,222			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		< 状況 > 新規の療育相談数、延べ相談件数ともに減少している。 < 原因 > H30年度から、集計方法を変更（相談者に対応したものと事業所との連携に対応したものを別集計にした）したこと、同じ担当内の連携については、カウントしないことが影響したものと考えられる。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	増加	類似事業	あり	・発達相談事業（臨床心理士の発達相談・小児科医の発達相談・つくしんぼ教室）との統合を図り、事業運営を2019年度からこども療育相談室で実施するよう見直しを図った。 ・就学前のこどもの療育施設の受入れが困難な状況になっており、その間の対応として、家族支援教室の開催を計画している。 ・現在、臨床心理士で相談対応しているが、多職種との連携を必要とするケースについて対応が課題になっている。					
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）									
改善案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）			改善方向性		維持 見直し 廃止 事業終了				
・療育機関に繋ぐまでの間の支援体制について検討が必要。 ・多職種との連携にむけての対応について検討が必要。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）			備考・特記事項 or 進行管理欄						
療育対象児の早期発見、障害の重度化を抑制する早期療育事業の重要性から、平成16年5月カミーリヤ敷地内のほほえみタウンにこども療育相談室を開設した。早期療育事業への認知度も高まり、相談件数も増加してきた。また、課題を解決するため関係機関との連携の範囲と回数が拡大した。			・平成25年4月、本庁舎内に「こども療育相談室」を移転した。 ・平成30年4月、組織機構見直しにより、生活福祉課から子育て支援課母子児童担当の所管となる。						